

# Root Zone LGRおよび日本語 生成パネル(JGP)について

第42回 ICANN報告会

2015年4月14日

日本語生成パネル

チェア 堀田博文 <<http://j-gp.jp>> <[info@j-gp.jp](mailto:info@j-gp.jp)>

株式会社日本レジストリサービス (JPRS)

堀田 博文 <[hotta@jprs.co.jp](mailto:hotta@jprs.co.jp)>

# 背景

- 2012年のICANN新gTLDプログラム
  - 1930件の申請 (そのうち75件が漢字を含むIDN)
  - TLDラベル間の混乱を避けるため、文字列の類似性を含む混乱の危険性を、申請された新gTLD一つずつに対しパネル(人間)が判断
- IDN TLDはさまざまな言語・scriptで申請されるため、ルートゾーンにはさまざまな言語・scriptのラベルが混在
- いくつかの言語・scriptには
  - 異体字(字形・コードポイントは異なるが同じ読み・意味の文字)が存在
  - 同一視すべき異体字同士が存在



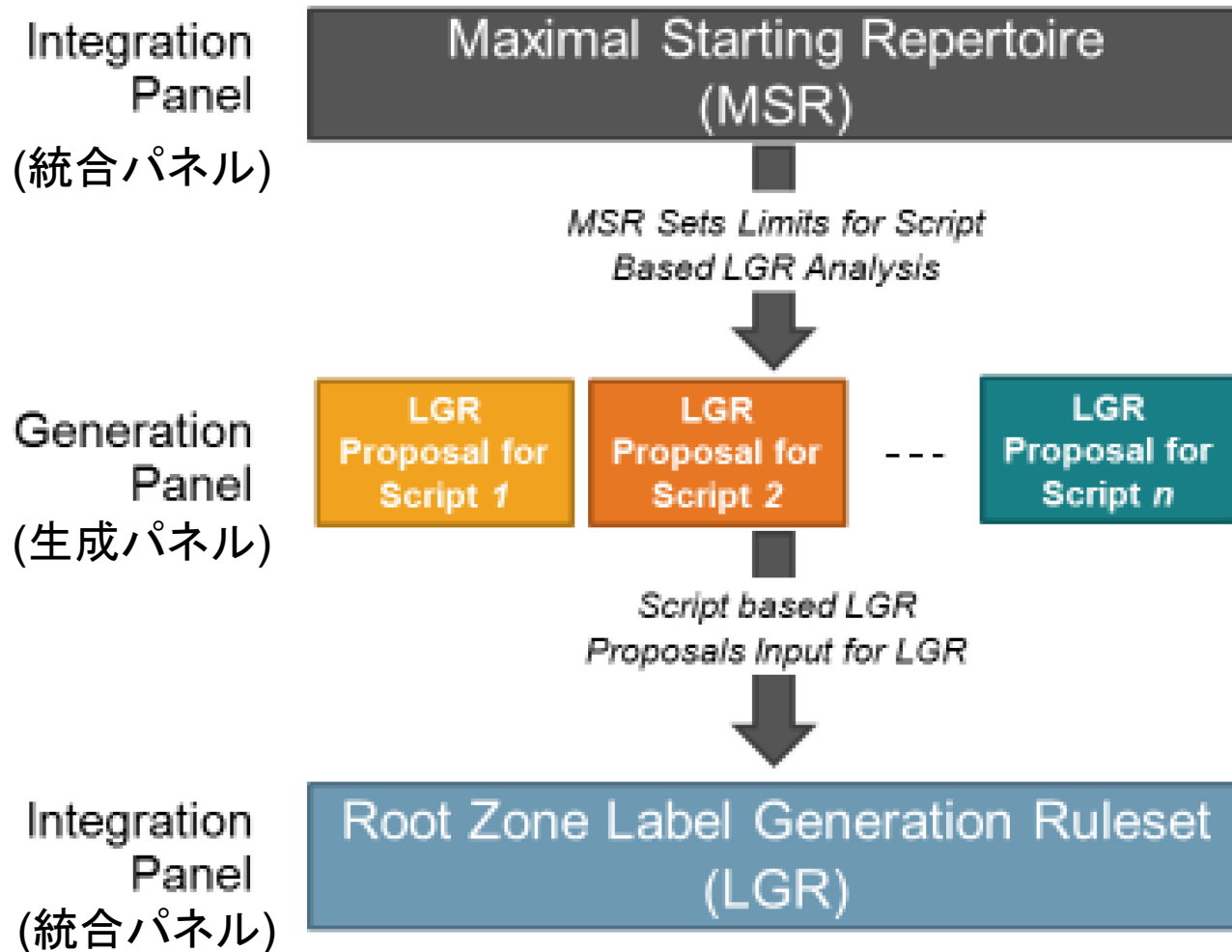
文字列の適切さや同一視すべき異体字をもつ文字列をできるだけ自動的に判断できるように

- ルートゾーン用に、さまざまな言語・scriptおよび異体字を統一的に取り扱うルール(Root zone Label Generation Rules; RootLGR)を決めておく

# RootLGRとは

- 新gTLDとして申請されたIDN TLD(IDNラベル)をルートゾーンの中でどのように取り扱うかを規定するルール
- 各言語・scriptに対する次の4つのルールからなる
  - 使用可能な文字の集合
    - たとえばJIS第一水準と第二水準の文字
  - 異体字の定義
    - たとえば、「国」と「國」は異体字
  - どの異体字を文字列内で使えるかの定義
    - たとえば、「国」と「國」は異体字であり、「国」を使用する場合「國」は使用不可
  - ラベル文字列全体に関するルールの定義
    - たとえば、中国語の簡体字と繁体字は1文字列内では同時使用不可

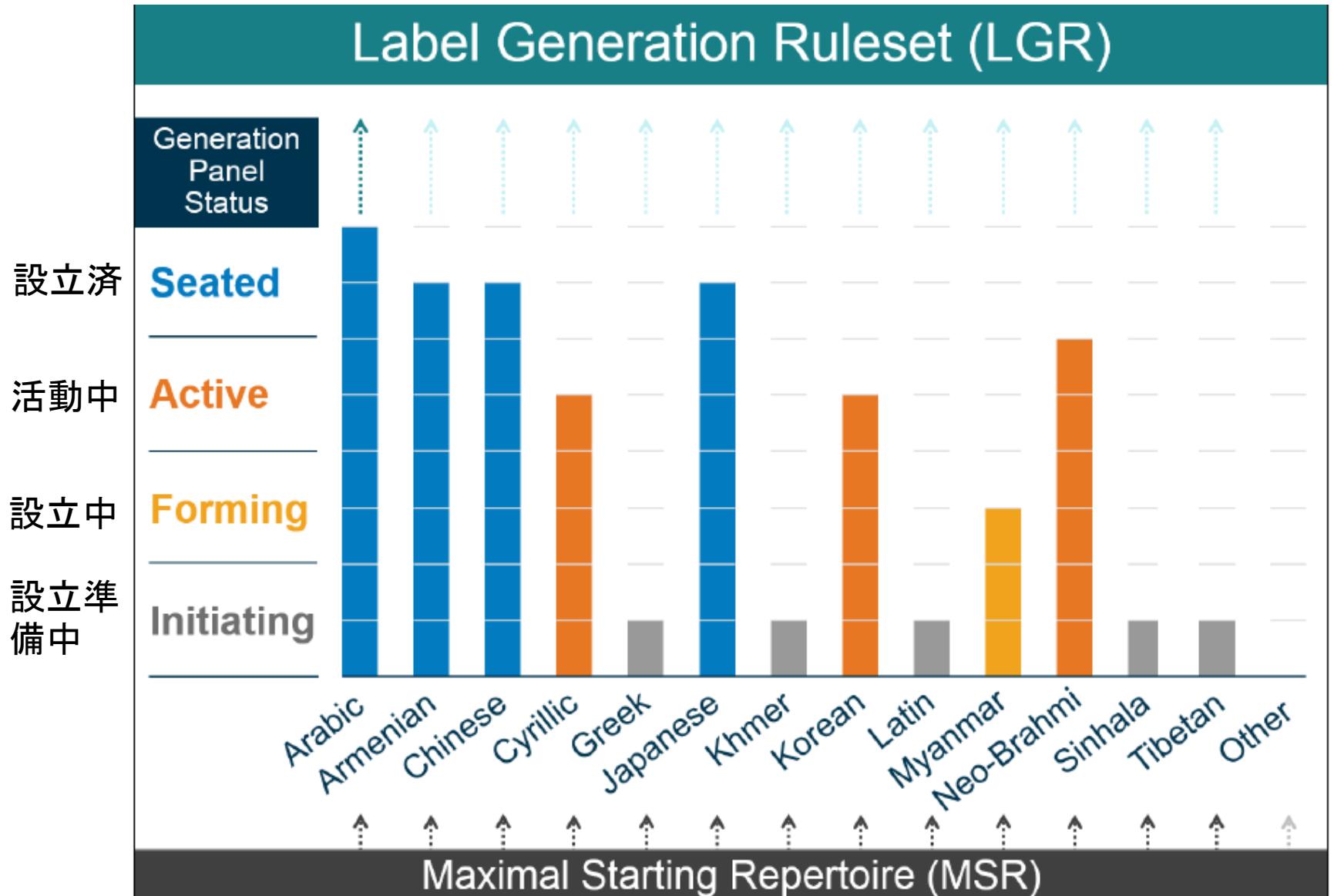
# RootLGR開発プロセス



# RootLGR作成の枠組み

- ICANNでRootLGRの作成を開始
  - ICANN会合でRootLGRの解説と実装の呼びかけ
    - 2013年11月以降、各ICANN会合で情報共有会合開催
    - 非ASCIIを使用する主要な国(地域)へアウトリーチ活動
      - 2014年5月8日にJPNICオフィスでLGRのワークショップを開催
- ICANNが2013年10月に各言語・スクリプトのLGRを統合して1つのRootLGRを作成するチーム (IP : Integration Panel : 統合パネル)を設立
  - 各scriptで使用可能な文字の集合の最大枠(MSR)を定義
- 2014年以降、各言語のコミュニティがLGRを作成するチーム (GP : generation panel : 生成パネル)を作り、検討開始
- IPが、各GPとの情報交換開始

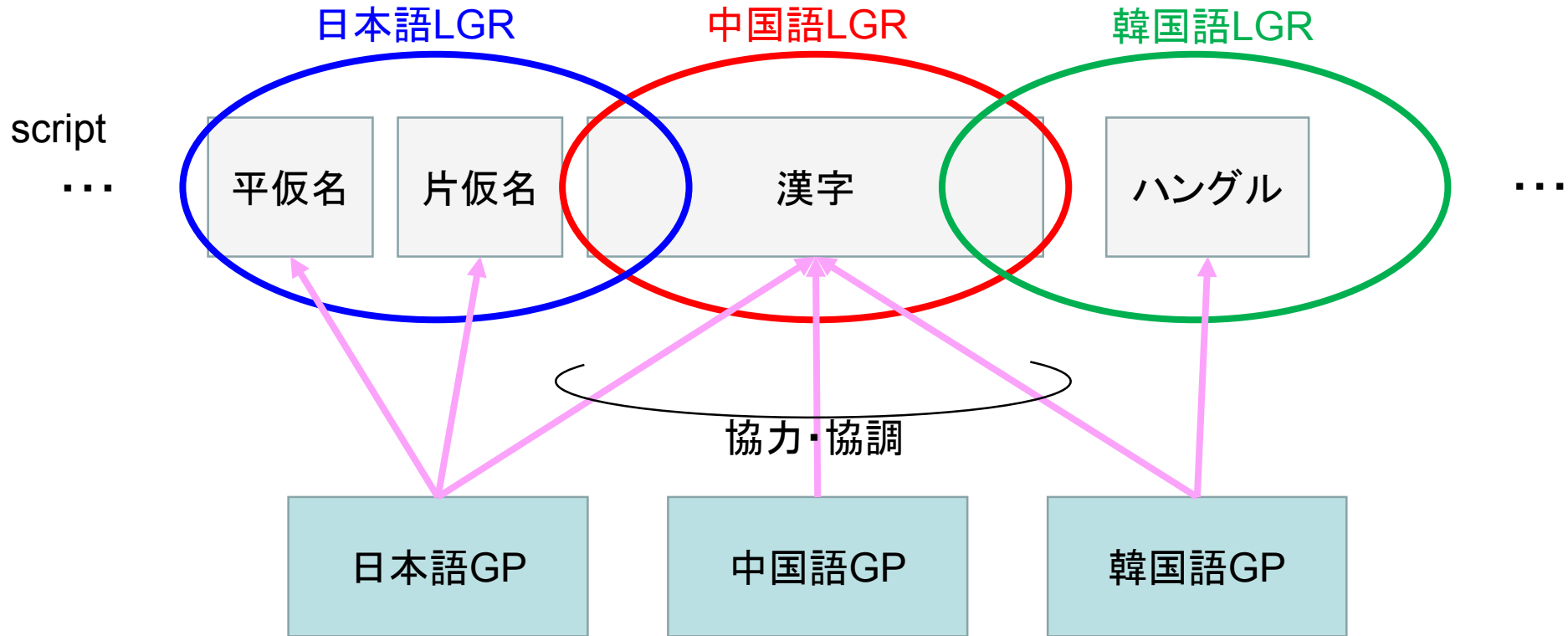
# 各国の言語生成パネルの状況



# 日本語生成パネルの状況

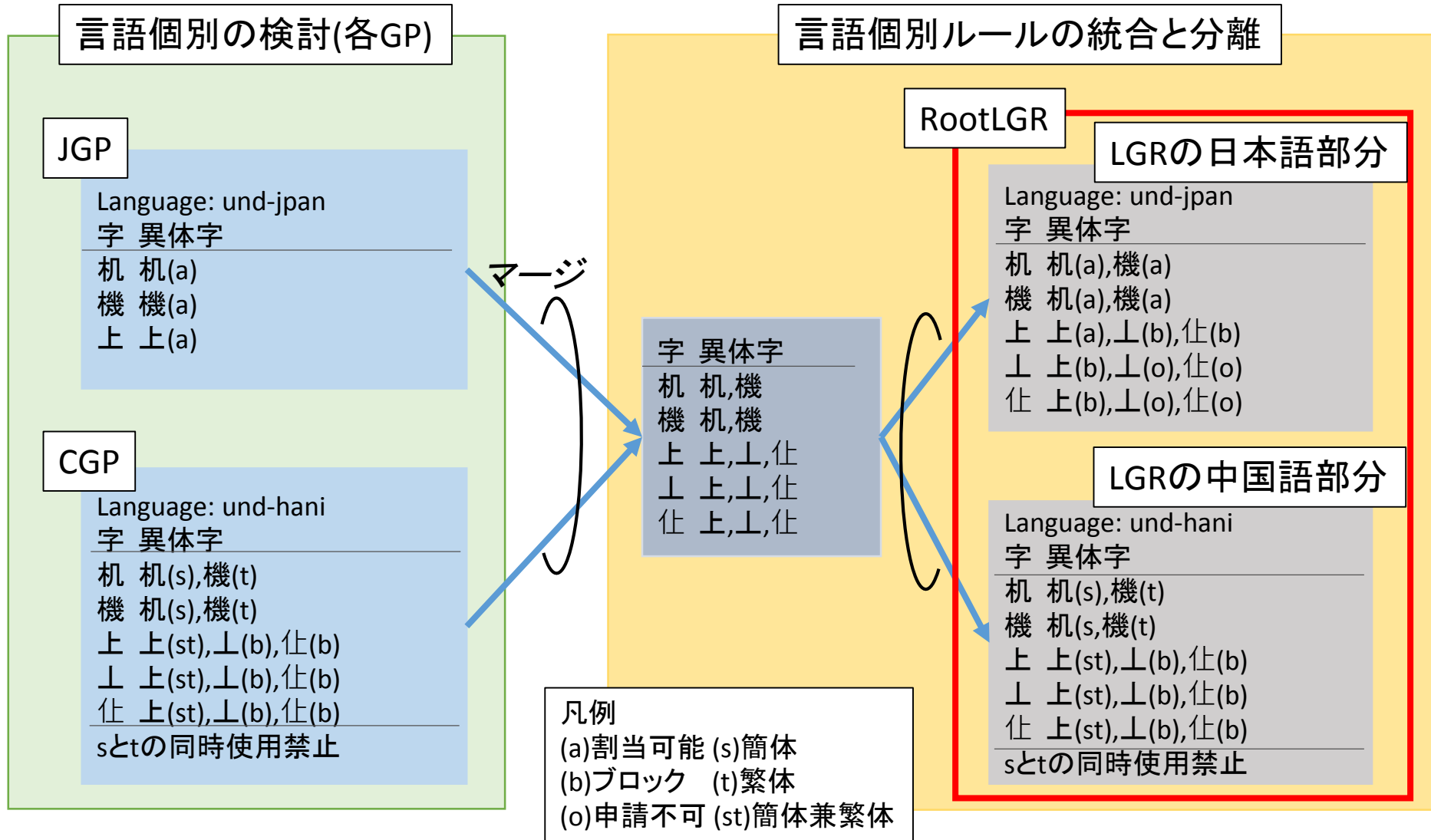
- 日本語LGRを作るチーム
  - 日本語生成パネルJGP (Japanese Generation Panel)の前身が2014年8月より検討開始
  - 2015年3月10日に、ICANNが正式にJGP設立を承認
- 漢字を共通に使うCJK(中国語、日本語、韓国語)の調整
  - 漢字(の異体字)の取り扱いをCJKで合意した上で各GPからIPに提案することをIPがCJKに要望
  - 各生成パネル(CGP、JGP、KGP)が、協力してドメイン名登録者・利用者に混乱を与えない無矛盾の言語LGRを作成するための3者調整委員会を持つことを合意
- CGP/JGP/KGPの検討状況
  - CJKのccTLDを中心に言語LGRの検討中
  - CJKのccTLDを中心にCJKでの共同検討を開始

# CJKの言語用LGRとscriptの関係





# 言語間調整が必要なRootLGRの例



# 上記RootLGRの適用結果

## <日本語の場合>

Language: und-jpan  
Applied: 机上  
Allocatable: 机上, 机上  
blocked: 机丄, 机仕, 機丄, 機仕

Language: und-jpan  
Applied: 机上  
Allocatable: 机上, 机上  
blocked: 机丄, 机仕, 機丄, 機仕

Language: und-jpan  
Applied: 机丄  
(申請不可文字を含むため文字列の申請が無効)

Language: und-jpan  
Applied: 機机  
Allocatable: 机机, 机機, 機机, 機機  
blocked: (なし)

## <中国語の場合>

Language: und-hani  
Applied: 机上  
Allocatable: 机上, 机上  
blocked: 机丄, 机仕, 機丄, 機仕

Language: und-hani  
Applied: 机上  
Allocatable: 机上, 机上  
blocked: 机丄, 机仕, 機丄, 機仕

Language: und-hani  
Applied: 机丄  
Allocatable: 机上, 机上  
blocked: 机丄, 机仕, 機丄, 機仕

Language: und-hani  
Applied: 機机  
Allocatable: 机机, 機機  
blocked: 机機, 機机 (S/T mixed)

# 日本語生成パネル

- メンバー (2015年4月時点)
  - 堀田博文 議長
    - Registry/Registrar (esp. Policy/business aspects)
  - 前村昌紀 副議長
    - Policy (esp. Internet governance and domain name in general)
  - 後藤滋樹
    - Community (esp. Internet technology in general)
  - 小西和憲
    - Community (esp. Internet technology in general)
  - 久保次三
    - Community (esp. Trademarks and DRP)
  - 村上嘉隆
    - Registry/Registrar (Trademarks and gTLD market)
  - 田代秀一
    - Language expert (esp. Character codes)
  - 米谷嘉朗
    - Registry/Registrar (esp. technical aspects of IDN and LGR)

# 日本語生成パネル会合

- これまでの会合・イベント

- 2014年

- 8月29日 準備会合 (1)
    - 9月12日 準備会合 (2)
    - 9月24日 会合 (1)
    - 10月24日 会合 (2)
    - 11月26日 会合 (3)
    - 12月18日 会合 (4)

- 2015年

- 1月16日 会合 (5)
    - 2月 4日 会合 (6)
    - 2月 6日 設立提案書をICANNに提出
    - 2月10日 CGP,KGPと調整会合
    - 2月20日 会合 (7)
    - 3月10日 ICANNが設立を承認
    - 3月18日 会合 (8)
    - 3月22日 CGPと調整会合

# 言語個別の検討における 日本語関連ルールの方角性

- 使用可能な文字の集合
  - JIS X 0208:2012の第一水準・第二水準の範囲  
(漢字、平仮名、片仮名、漢字および仮名に準ず  
る一部記号文字からなる6358文字)
- 異体字の定義
  - 定義しない
  - どの異体字を文字列内で使えるかは定義不要
- ラベル文字列全体に関するルールの定義
  - 定義しない

# 日本語生成パネルとコミュニティ

- JGPメンバー
  - IDNに詳しい専門家有志7名で検討開始
  - 現メンバーとICANNが必要と判断すればメンバーを追加
    - gTLDと商標に詳しいメンバーを追加(2015年2月)
- コミュニティからのJGP検討への参加
  - メンバーとなり検討に参加
  - JGPからの(&ICANNからの)意見募集に対する意見送付
  - JGP Webサイトで検討状況を確認
    - <http://j-gp.jp>
  - JGPに質問や意見を送信
    - [info@j-gp.jp](mailto:info@j-gp.jp)
  - ICANNレベルでの参加
    - ICANNからの意見募集に対する意見送付
    - ICANN提供のメーリングリスト [japaneseGP@icann.org](mailto:japaneseGP@icann.org)への参加
    - 統合パネルや他言語生成パネルとの意見交換